

ボンドマー ライトレスで強固に接着!

Tokuyama Dental

2019年

6.21金 >> 8.20火

歯科用象牙質接着材 / 歯科セラミックス用接着材料 / 歯科金属用接着材料

ボンドマー ライトレス セット



歯科接着用レジンセメント

エステセムII オートミックス

(ペーストミニ (ユニバーサル) & ミキシングチップ)



キャンペーン

「ボンドマー ライトレス」を前処理材とする接着性レジンセメント「エステセムII」は、歯質及び様々な素材 (補綴物) と強固に接着し、操作性にも優れたレジンセメントです。是非この機会にご用命ください。

エステセムIIは、

CAD/CAM冠 (ハイブリッドレジン) /
メタルセラミックス、メタル補綴物
オールセラミックス等
全ての修復物に対応します。

ボンドマー ライトレス + エステセムII ペースト キャンペーン

ボンドマー ライトレス 1セット



¥9,000/セット

ボンドマー ライトレス A液/B液……各3mL
付属品 (ミニブラシ、混和皿 2種)

エステセムII (ペーストミニ&ミキシングチップ) 1セット



オートミックス

¥5,900相当

ペーストA/B (ユニバーサル) 各1.2mL (各2.4g) …… 1本
ミキシングチップ セメント用 …… 10個
※キャンペーンはユニバーサルシェードのみです。

接着ガイドブック 1冊



3つをセットにしてご提供いたします

ボンドマー ライトレス 歯科用象牙質接着材 / 歯科セラミックス用接着材料 / 歯科金属用接着材料
(管理医療機器) 認証番号228AABZX00104000
エステセムII 歯科接着用レジンセメント (管理医療機器) 認証番号228AFBZX00129000

※一部キャンペーンを実施していない地域もございます。ご了承ください。
※価格は2019年6月現在の標準医院価格です。消費税は含まれておりません。
※数に限りがありますので期間中でも打ち切らせていただく場合がございます。

ボンドマー ライトレス セット + エステセムII (ペーストミニ&ミキシングチップ) キャンペーン 注文書

ボンドマー ライトレス + エステセムII ペースト キャンペーン

[15232]

セット

貴歯科医院名

お名前

お届け歯科商店名

ご住所 〒

TEL ()

弊社にご提供いただきました個人情報につきましては、弊社「個人情報保護方針」に従って厳正に管理し、ご本人様が拒否された場合を除いて、製品・サービスのご紹介を含むマーケティング活動に利用させていただきます。

株式会社トクヤマデンタル

お問い合わせ・資料請求
インフォメーションサービス

0120-54-1182

受付時間

9:00~12:00/13:00~17:00 (土・日祭日は除く)

Webにもいろいろ情報載っています!!

トクヤマデンタル

検索

●札幌TEL011-812-5690 ●仙台TEL022-717-6444 ●東京TEL03-3835-7201 ●名古屋TEL052-932-6851 ●大阪TEL06-6386-0700 ●福岡TEL092-412-3240

マルチユースで光照射不要な接着材「ボンマー ライトレス」を前処理材とする「エステセムⅡ」の症例

東京都台東区 大谷歯科クリニック 大谷 一紀先生



日常臨床において「接着」は、保存、補綴治療、あるいはその他の分野の治療の多くの工程で行われている。この「接着」は2つのものを強固にくっつける操作であるが、エナメル質、象牙質、コンポジットレジン、金属（貴金属、非貴金属）、ガラスセラミック、ジルコニアセラミック、ファイバー等の多くの材料との接着操作を臨床では行わなければならない。接着する材料によっては、強固な接着を得るために接着材塗布前の接着前処理（各種プライマー）が必須であり、そのため各材料に適した前処理材を用意しなければならず、歯科医師、スタッフ共に、それぞれの前処理材の処理工程に慣れるのは容易ではなかった。「ボンマー ライトレス」は接着材の中に各種プライマー成分が含有されており、これにより歯質、貴金属、非貴金属、セラミックス、コンポジットレジン材料等すべての接着にプライマー操作なしで使用可能なボンディング材となっている。また、光照射不要なボンディング材でありながら、塗布後の待機時間も0秒ということもあり、大幅なチェアタイムの短縮も可能になった。

この「ボンマー ライトレス」を前処理材とする「エステセムⅡ」を使用した臨床例を供覧する。

CAD/CAM冠（エステライトブロック）の接着

平成26年度より日本国内で健保適用になったCAD/CAM冠はハイブリッドレジンブロックから削り出されたクラウンである。レジン材料であるCAD/CAM冠は接着材料であるレジンセメントと容易に接着しやすいイメージを持ちやすいが、支台歯からの脱落例も多く、適切な接着前処理が重要である。

症例1) 患者 38歳 女性 左上 | 4

支台歯：既製金属ポスト、コンポジットレジンコア材（エステコア）



図1 CAD/CAM冠装着時の支台歯。既製金属ポストとコンポジットレジン材料で支台築造されている。



図2 口腔内で調整後のCAD/CAM冠内面を清掃後、ボンマーライトレスを塗布。CAD/CAM冠（エステライトブロックA3）



図3 塗布後、エアーにて乾燥を行う。



図4 CAD/CAM冠内面の処理後、支台歯にもボンマーライトレスを塗布する。クラウン内面と支台歯に対して同一の接着材が使えることで、術者、アシスタントの負担は軽減する。



図5 塗布後、支台歯をエアーにて乾燥を行う。

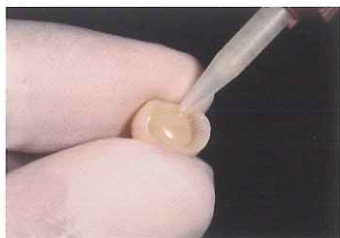


図6 ボンマーライトレスで処理をしたCAD/CAM冠内面にレジンセメント（エステセムⅡ）を入れる。



図7 支台歯にCAD/CAM冠を装着し、2～4秒間仮照射を行う。



図8 半硬化の状態で余剰セメントをおおまかに除去する。



図9 セメントが柔らかい場合には、追加で数秒光照射を行う。



図10 最終重合後、細かな余剰セメントを除去する。



図11 術後。